

本日より順次稼働開始！アーケードゲーム『ワニワニパニック^{アール}R』

あの伝説のエレメカが令和に復活！

株式会社バンダイナムコアミューズメント(本社:東京都港区/社長:萩原仁)は、2020年6月16日(火)よりアーケードゲーム『ワニワニパニックR』の稼働を開始します。

■あの伝説のエレメカ(※1)が令和に復活！

1989年の登場以来、ワニをハンマーで叩いて得点を競う、シンプルかつ誰もが熱中するゲーム性で、大人から子供まで広く人気を集め続けた『ワニワニパニック』。そんな伝説のエレメカが31年の時を経て、『ワニワニパニックR』として当時の外観そのままに令和に帰ってきます。初代『ワニワニパニック』の開発者である石川祝男氏(バンダイナムコホールディングス前会長)からは「30年以上前に開発した機種がほぼ同じ仕様で発表され、感無量です。本当に嬉しいです」と、喜びのコメントが届いています。

※1 エレメカ：エレクトロニクスとメカトロニクスを組み合わせて作られた造語「エレクトロメカニカルマシン」の略。ビデオゲームと区別したアーケードゲームを指すという分類が一般的。



©BANDAI NAMCO Entertainment Inc.
©BANDAI NAMCO Amusement Inc.

■得点表示パネルに液晶モニターを搭載！

『ワニワニパニックR』は、旧作からのパワーアップ点として、筐体正面の得点表示パネルに32インチ液晶モニターを搭載しています。これにより、プレイ中の画面に様々な演出がなされます。ゲームをプレイしている本人だけでなく、周りでその様子をご覧の方も一緒に盛り上がり、お楽しみいただける仕様となっています。

■2本のハンマーで協力プレイが可能！

『ワニワニパニックR』にはハンマーが2本実装されており、2人での協力プレイが可能になりました。これにより、ひとりではうまくプレイできない小さなお子さまも、保護者の方と一緒にプレイすることができます。ぜひ、世代を超えた協力プレイをお楽しみください。

◆初代「ワニワニパニック」開発者 石川祝男氏からのコメント

30年以上前に開発した機種がほぼ同じ仕様で発表され、感無量です。本当に嬉しいです。一番嬉しかったのは、新たにモニターを採用したりソフトが生まれ変わったりしているにも関わらず、昔の良さをそのまま再現しようとこだわってくれたことです。一見すると初代「ワニワニパニック」と見分けがつかないほどです。その仕様は現在も変わらず人々に受け入れられ、楽しんでいただける完成度の高さと自負しています。

近年スマートフォンのゲームが世を席巻していますが、「ワニワニパニック」や「太鼓の達人」など、誰もが子どもの頃に一度は通る道となるようなアーケードゲームはずっとあり続けてほしいと思いますし、これからも作り続けてほしいと願っています。



石川祝男(いしかわ・しゅくお)氏

バンダイナムコホールディングス前会長。

- 1978年 ナムコ(現バンダイナムコエンターテインメント)入社。
- 1989年 企画・開発した「ワニワニパニック」が大ヒットし、誰もが知るロングセラーとなる。
- 2001年 社内で企画が埋もれていた「太鼓の達人」を常務取締役として引き上げ、製品化。こちらも大ヒットしロングセラーとなる。
- 2006年 ナムコとバンダイの経営統合で誕生したゲーム事業部門会社であるバンダイナムコゲームス(現バンダイナムコエンターテインメント)社長に就任。
- 2009年 バンダイナムコホールディングス代表取締役社長に就任。
- 2014年 バンダイナムコグループの過去最高売上・過去最高益を更新。
- 2015年 バンダイナムコホールディングス代表取締役会長に就任。
- 2018年 バンダイナムコホールディングス代表取締役会長を退任。同年顧問に就任。
- 2019年 顧問を退任。

『ワニワニパニックR』概要

ジャンル	パニックアクションゲーム
稼働時期	2020年6月16日(火)
プレイ人数	1～2人
プレイ料金	100円～/1回
公式サイト	https://bandainamco-am.co.jp/am/vg/waniwanipanick/
権利表記	©BANDAI NAMCO Entertainment Inc. ©BANDAI NAMCO Amusement Inc.